

宮崎県保育者育成指標（管理職）

ステージ		副施設長	施設長	
資質能力		施設長の経営ビジョンの下、課題等の把握・分析を行いながら、園全体の推進・調整役として園長を助け、経営・管理能力の基礎を身に付ける。	園経営の推進者としてのリーダーシップを発揮すべく、経営・管理能力を向上させる。	
1 保育者に必要な素養	使命感と熱意	園の経営を担う者としての自覚を深め、自ら学び続けるとともに、全園的視座に立った指導ができる。		
	コミュニケーション能力	組織の目的や自分の意思が相手に充分伝わるよう説明ができるとともに、関係者の協力が得られるよう所属園を代表して相手の意見も踏まえながら調整ができる。		
	倫理観・法令遵守	高い倫理観をもって、法令を遵守した教育・保育活動を展開することについて、指導できる。		
2 マネジメント	園経営	教育・保育理念	将来を担う乳幼児の心身ともに健全な育成に向けて、園の教育・保育理念を理解し、職員や保護者、地域に浸透させる取組を行うことができる。	将来を担う乳幼児の心身ともに健全な育成に向けて、明確な教育・保育理念を示し、職員や保護者、地域に浸透させることができる。
		園経営ビジョン	自園の経営ビジョンの実現に向けて、職員に業務の意義を理解させるとともに、保護者や地域に浸透させる取組を行うことができる。	自園の教育・保育理念に基づいて園の経営ビジョンを示し、職員や保護者、地域に浸透させることができる。
		園の特色化・魅力化	自園の独自性や強みを分析・把握し、教育計画等の策定に際して具体的な意見を提案したり、推進役として園の特色化・魅力化を図る取組を行ったりすることができる。	自園の独自性や強みを生かした教育・保育計画等を策定し、園の特色化・魅力化を図ることができる。
		リーダーシップ	園の課題解決に向けた取組の方向性を理解するとともに、取組の計画・立案等に主体的に関わり、園全体の組織的な行動を率先して行うことができる。	園の課題を的確に把握し、その解決に向けた取組の方向性を主体的に判断するとともに、園全体の組織的な行動について、リーダーシップを発揮できる。
		業務管理・施設管理	園全体の業務を適切に進行管理するとともに、施設・設備の状態の把握ができる。	園全体の業務の適正化に取り組むとともに、施設・設備の維持ができる。
	園管理運営	危機管理	危機管理の徹底を図り、緊急時に迅速かつ適切に、組織的に対応することができる。	緊急時に迅速かつ適切に対処することができるように、組織的に対応するための体制を整備することができる。
		家庭・地域・関係機関との連携	質の高い教育・保育の提供や園の課題解決のため、家庭や地域、関係機関と連携・調整を図ることができる。	質の高い教育・保育の提供や園の課題解決のため、家庭や地域、関係機関との連携体制を構築することができる。
		人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の相談に応じたり、職務行動について適時にフィードバックしたりすることで、勤務意欲を高めることができる。 ・職員の資質・能力の向上のための研修等を把握し、職員に案内したり、受講を促したりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員を公平・公正に評価し、適切なフィードバックを行い、勤務意欲を高めることができる。 ・職員の資質・能力の向上のための研修等を受講奨励することができる。
	職員管理	教育・保育の専門性	教育・保育の専門的な知識を有し、職員の職務(主に教育・保育)に関する相談に対応したり、指導助言したりすることができる。	
		職場環境整備	職員の勤務状況や心身の状況、家族の状況等を把握し、必要に応じて言葉かけをしたり、相談に応じたりするなど、働きやすい職場環境のための取組を行うことができる。	職員の勤務状況や心身の状況、家族の状況等に考慮し、ライフワークバランスを意識した働きやすい職場環境を構築することができる。